

# 令和5年コウナゴ曳網調査結果 No.4

令和5年2月13日

福島県水産海洋研究センター

## 【双葉海域】

### 1 調査方法

- ・2月9日に概要をお知らせした調査船拓水による双葉海域(請戸定線)のコウナゴ調査結果(2月8日実施)の詳細をお知らせします。
- ・調査点は37-30N線上の、141-03E(水深12.3m)、141-05.5E(水深26.2m)、141-08E(水深32.8m)、141-10.5E(水深44.4m)、141-13E(水深52.1m)、141-15.5E(水深52.1m)、141-18E(水深52.1m)、141-20.5E(水深124.5m)の8点です。
- ・丸稚ネットで水深10m付近(一番灘の定点は表層)を5分間曳網しました。(曳網船速:1.5kt)

### 2 結果

- ・コウナゴの採捕数は2尾でした(図1)。全長は9.4mm、13.1mmでした。
- ・表面水温は11.4°C~14.8°Cでした(図1)。
- ・コウナゴ採捕数について過去の調査結果は図2のとおりです。

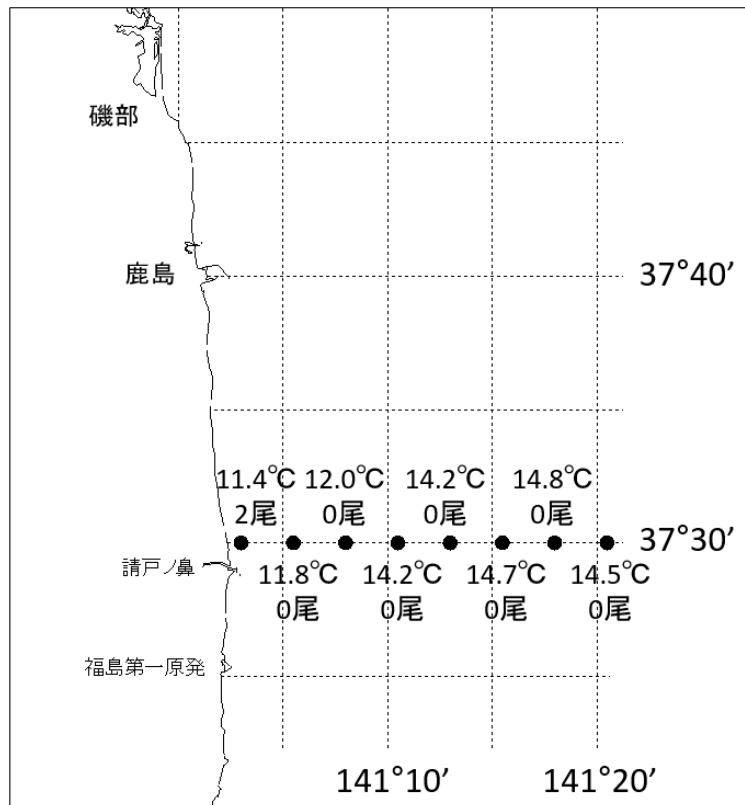


図1 コウナゴ採捕数

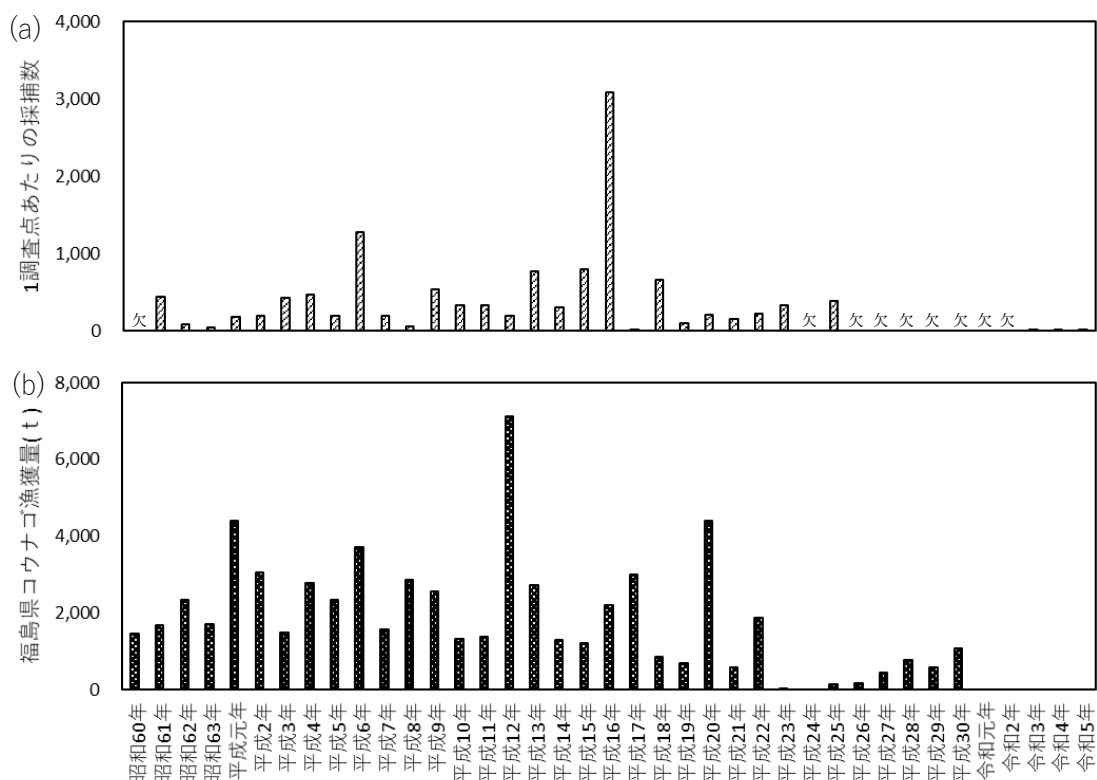


図2 (a) 請戸定線における1調査点あたりの採捕数(1、2月)  
(b) 福島県の年別コウナゴ漁獲量

丸稚ネットの構造は以下の図3のとおりです。

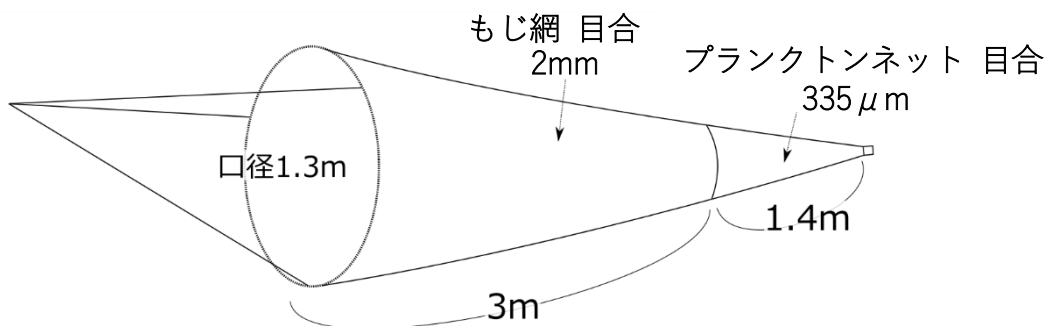


図3 丸稚ネットの模式図

福島県水産海洋研究センターホームページにおいても調査結果を掲載しています。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37380b/>